

# 福井市公共施設等への太陽光発電設備導入計画策定業務 公募型プロポーザル審査基準

## 1 基本的な考え方

- (1) 企画提案内容等の合計点が最も高い提案者を、受託候補者とする。
- (2) 受託候補者と優先的に契約交渉を行うこととし、契約協議が整わなかった場合は、次点候補者と契約交渉を行う。

## 2 審査の方法

- ・審査会（プレゼンテーション）を実施する。
- ・審査委員会は、下記の審査基準に基づき審査を行う。
- ・各審査委員は、各提案者のプレゼンテーションが終了した後につど採点を行う。
- ・各提案者の合計点は、各審査委員の採点の合計とし、500 点満点とする。最低基準点は合計点で300 点と定め、最低基準点に満たない場合は契約交渉の候補者としない。
- ・同点の場合は、審査委員会の協議により、受託候補者と次点候補者を決定する。

## 3 審査基準

- ・審査項目の配点は別表のとおりとする。

<別表>

評価項目		評価の視点	評価 得点
1 業務理解度		・本業務の趣旨を理解し、適切な提案がなされているか	10
2 業務実績		・同種業務について十分な受託実績があるか	10
3 業務実施体制		・業務体制が具体的に示されており、業務を適切に実施するために必要な知識・経験を有する職員等の配置体制が確保されているか ・提案内容を確実に実施するため、本業務を執行するための専属担当者等の配置体制が確保されているか	15
4 企画提案内容	妥当性	・地域特性や環境特性等の調査・検討について、施設を抽出するための具体的な提案がなされているか ・発電設備の導入による建築物等への負荷及び発電設備の規模等の調査・検討について、将来の設備導入を踏まえた具体的な提案がなされているか ・発電量、日射量、導入可能量、設置位置及び設置方法等の調査・検討について、具体的な提案がなされているか ・発電設備の導入計画の検討について、事業費や事業採算性を考慮したうえで、導入手法や地域の経済・社会にもたらず波及効果等に関する具体的な提案がなされているか	30
	スケジュール	・本業務の目的達成のため、適切な実施手順が示されているか ・仕様書の内容を踏まえ、各業務の準備や実施が可能なスケジュールとなっているか	10
	独自性	・業務内容の充実のため、提案者の強みを活かした本市に有用な独自提案があるか	15
5 業務経費		・コストパフォーマンスに優れ、必要となる経費・費目を過不足なく考慮し、適正な積算が行われているか	10
合計			100